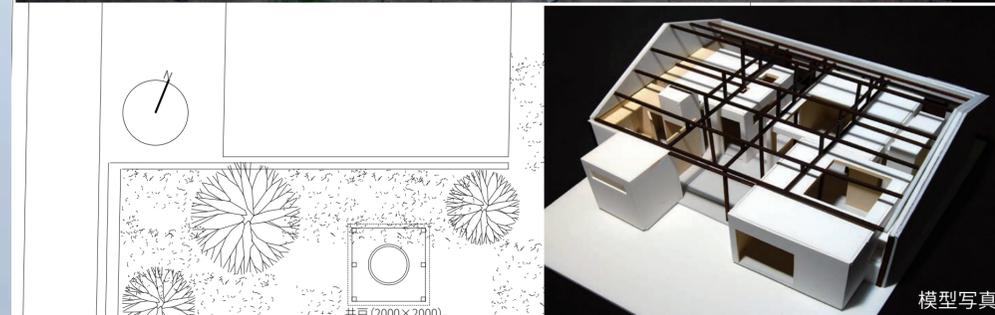




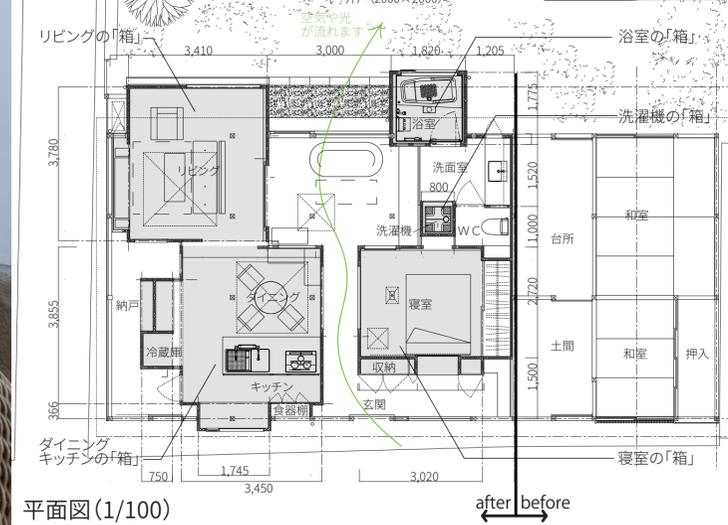
「箱」を置く、というインテリア



庭から見た外観



模型写真



平面図(1/100)

after before

□概要

所在地：大阪府貝塚市
 主要用途：住宅
 家族構成：父・母・
 子供(1歳)
 敷地面積：216.48㎡
 建設面積：75.94㎡
 概算予算：2000万円

□コンセプト

木造の長屋二軒を繋げた開放的な大空間を活かしつつ、**自由な間取りと優れた熱環境**を実現する為、「箱」を挿入するという提案をしました。この「箱」自体が、**部屋の景観を演出する「家具」**であると同時に、窓やトップライトが多く設けられ、時間と共に移り変わっていく**光の動きを司る「Light Box」**となっています。この「箱」は、建築的な課題も解決しつつ、家具を置くように配置され、部屋の表情を作り出すインテリアとしても機能しています。

□クライアントの要望



改装前

木造三軒長屋のうち二軒を改築し、夫婦と子供一人が住む、家族3人の住宅を作ってほしいとの依頼でした。元の木造の大空間と優しい雰囲気を残してほしいとの要望がありました。

□光の演出



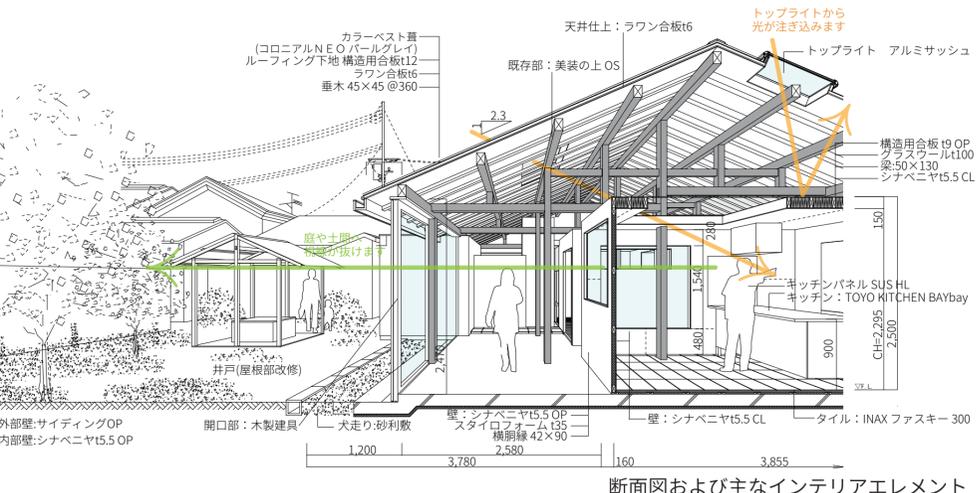
□機能



工事中の様子

白い「箱」の外面に反射した柔らかな間接光と、ダブルトップライトから注ぐ直射光が、刻々と時間変化し、部屋の表情を作り出します。

この「箱」は、既存の構造を支えるコアとしても機能しており、自由なプランニングを可能にしています。箱の壁には断熱材が入っており、快適な熱環境を作ります。



断面図および主なインテリアエレメント



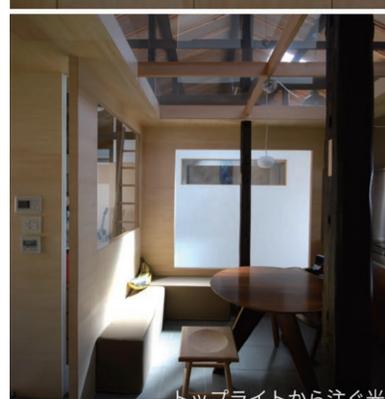
室内を映す洗面台の鏡



リビングから土間をみる



「箱」の窓から



トップライトから注ぐ光



馬の飾り物とお守り



開放的なリビング